



教員が研究の楽しさを語る

第159回(5/30)後藤 弘子 先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

居場所を失った子どもを守る子どものシェルターの挑戦: カリヨン+てんぽ+パオ+モモ

著者: カリヨン子どもセンター [ほか] 編

出版: 明石書店, 2009.12

コメント: 各地の弁護士たちが居場所を失った子どもを守るために設立したシェルターが、子どもたちにどのように向き合ってきたか、子どもたちにどのように役立ってきたかがわかる本。



Book2

難民高校生: 絶望社会を生き抜く「私たち」のリアル

著者: 仁藤夢乃著

出版: 英治出版, 2013.3

コメント: 自身が高校生だった時、家や学校に居場所がなく、家出を繰り返し、「街」で生きてきた経験をつづった本。

現在彼女は女子高生サポートセンターColaboで同じような女の子の支援をしている。



Book3

裸足で逃げる: 沖縄の夜の街の少女たち

著者: 上間陽子著

出版: 太田出版, 2017.2 (atプラス叢書, 16)

コメント: 沖縄で、少女たちに寄り添いながら、彼女たちの話を聞いてまとめた本。研究者の書でありながら、かかわった少女たちによりそい、それぞれのインタビュー自体が彼女たちの視点となっている。

